

木蓮

寺田寅彦

青空文庫

白木蓮は花が咲いてしまつてから葉が出る。その若葉の出はじめには実に鮮かに明るい浅緑色をしてゐて、それが合掌したやうな形で中天に向つて延びて行く。丁度緑の焰をあげて燃ゆる小蠟燭を点しつらねたやうにも見える。

紫木蓮は若葉の賑かなイルミネーションの中から派手な花を咲かせる。濃い暗いやや稍冷たい紫のつぼみ蒼が破れ開いて、中からほんのり暖かい薄紫のかげろう陽炎が燃え出る。さうして花の散り終るまでにはもう大きな葉が一杯に密集してしまふ。

桜でも染井吉野のやうに花が咲いてしまつてから葉の出るやうな種類が開花のさきがけ魁をして、牡丹桜のやうな葉と一緒に花をもつや

うなのが、少しおくれて咲くところを見ると、これには何か共通な植物生理的な理由があるらしい。

人間でもなんだか、これに似た二種類があるやうな気がするが、何が「花」で何が「葉」だかが自分にはまだはつきり分らない。

青空文庫情報

底本：「花の名随筆」 四月の花」作品社

1999（平成11）年3月10日第1刷発行

底本の親本：「寺田寅彦全随筆 第六卷」岩波書店

1992（平成4）年5月

入力：もりみつじゅんじ

校正：多羅尾伴内

2003年4月28日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

木蓮

寺田寅彦

2020年 7月12日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>